

セット内容

スイッチボックス 1個
 スピーカー用ボリューム、マイク用ボリューム 各1個
 送信表示ランプ(LED) 1個
 (ハンデイトランシーバーまでのコードの長さは、約1.7mです)

プッシュ式送受信切換PTTスイッチ
 (外形:約21(D)×10(H)mmコード長約70cm) 1個

付属品

・結束ベルト 6本
 ・マジックテープ丸(送受信切換PTTスイッチ用) 1枚
 ・マジックテープ四角(スイッチボックス用) 1枚
 ・取扱説明書(この用紙) 1枚

仕様(突起部含まず)

・スイッチボックス 外形 約20(H)×50(W)×35(D)mm
 ・重量 約140g

SEC

株式会社エス・イー・シー

大阪営業所

〒576-0017 大阪府交野市星田北1丁目38番15号

TEL (072)893-3111(代表) FAX (072)891-2240

ホームページ

<http://www.adonis.ne.jp/>**取扱説明書**

この取扱説明書について

このたびは、(株)エス・イー・シーのスタンダードFTM - 10用ボリューム付PTT分離型スイッチボックス“BS-S18(S)”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この“BS-S18(S)”は、スピーカー付フローティングマイクロホンを追加することにより、ヘルメットをかぶっている時に無線機が使用できるスタンダードFTM - 10専用のボリューム付PTT分離型スイッチボックスです。

ご使用に際しましては、本機の性能を十分発揮させていただくためこの説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

なお、この取扱説明書はお読みになった後も大切に保管してください。

注意事項

本機を安全に正しくお使いいただくため以下、注意事項を記載しております。十分にご理解された上でお取り扱いください。

△危険	この表示を守らずに誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

△危険 走行中に、本機の取り付け直しおよび調整はしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。発進前に十分な取り付け調整を行ってください。

△危険 本機およびコード類は、バイクの運転操作の支障となる取り付け方をしないでください。転倒・衝突など交通事故の原因になります。

△警告 コード類は必ず固定してください。走行中に風等により不用意に絡まり危険です。

△警告 コード類は、無理に引っ張ったり巻き付けたりしないでください。交通事故の原因になります。

△警告 スピーカー音量は、むやみに上げないでください。難聴の原因あるいは外部の音が聞こえにくくなるなど交通事故の原因になります。

△警告 無線機(スタンダードFTM - 10)の音量ボリュームを上げすぎると周囲の音が聞こえにくくなり危険です。

△警告 走行中は、本機のボリューム・スイッチ類の操作はしないでください。走行中の操作は、交通事故の原因になります。

△警告 本体内部は調整されていますので、改造・調整はしないでください。

△注意 コード等を抜き差しする場合は、コードを引っ張らずに必ずプラグやジャックを持ってください。故障の原因となります。

△注意 コネクター類は、濡れた状態で接続しないでください。乾かしてから接続してください。

ご注意とお願い

- ご使用になる無線機(スタンダードFTM - 10)およびアンテナの取付方法や場所、取扱電力等によっては回り込みをおこして、ご使用になれない場合がありますのでご了承ください(本機をできるだけ無線機やアンテナから離せば、防げる場合があります)。
- 直射日光の当たる場所や高温になる場所での使用および放置は、変形・変質を招き本機に悪い影響を与えますので工夫して高温を避けるようにしてください。
- 性能改善のため、予告なく仕様およびデザイン等を変更する場合があります。
- 本機は緊急通信や非常通信用途には設計されておりませんのでご承知おきください。

アフターサービスについて

お買い上げいただきました製品は、厳重な品質管理のもとに生産されておりますが、万一運搬中の事故などに伴い、ご不審な個所、または破損などのトラブルがありましたら、お早めにお買い上げいただきました販売店、または弊社にお申しつけくださいませ。

★各部の名称★

取り付けを始める前に、付属品と各部の名称をご確認ください。

(1図)

(無線機はセットに含まれません)

スイッチボックス
 マイク/スピーカー中継プラグ
 送受信切換 (P T T) スイッチ
 マイクゲイン調整ボリューム
 スピーカー音量調整ボリューム
 送受信切換 (P T T) スイッチ中継プラグ
 送受信切換 (P T T) スイッチ中継ジャック
 マイク出力プラグ
 送信表示ランプ (L E D)

付属品
 結束ベルト 6本
 マジックテープ丸 (送受信切換スイッチ用)
 マジックテープ四角 (スイッチボックス用) 2枚

取付方法および使用方法

<p>(2図)</p> <p>スイッチボックスを操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に取り付けます。マジックテープ四角の剥離紙をはがして貼り付けます。マジックテープのフック側 (表面がザラザラする方) をスイッチボックスへ、マジックテープ四角のパイル側 (表面が柔らかい方) を取り付ける場所へ貼り付けてください。</p>	<p>(3図)</p> <p>送受信切換 (P T T) スイッチ中継プラグと送受信切換 (P T T) スイッチ中継ジャックを接続し、送受信切換 (P T T) スイッチの操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に取り付けます。マジックテープ丸の剥離紙をはがして貼り付け送受信切換 (P T T) スイッチを取り付けます。</p>	<p>(4図)</p> <p>結束ベルトであまっているコード類を邪魔にならないようにバイクに固定してください。</p>		
<p>(5図)</p>	<p>(6図)</p>	<p>(7図)</p>	<p>(8図)</p>	<p>(9図)</p>

1) 運用準備

- 弊社製別売アンプのスイッチボックス用中継ジャックまたは、弊社製別売スピーカー付マイクロフォンのマイク/スピーカー中継ジャックと マイク/スピーカー中継プラグの矢印が同じ位置で向き合うように (5図) しっかりと差込んで接続してください。
- マイク出力プラグを無線機 (スタンダードFTM - 10) のマイクジャックに接続してください。
- スwitchボックスの スピーカー音量ボリューム (6図) を右側に回し切った状態で、接続した無線機FTM - 10の音量ボリュームをスピーカーが歪まない最大の音量にしてください。スピーカー音量ボリュームを右側に回すとスピーカーの音量が大きくなり左側に回すと小さくなります。使用状況に応じ調整してご使用ください。
- 無線機 (スタンダードFTM - 10) のマイクゲインはNORMAL (工場出荷値) に設定してください。スイッチボックスの マイクゲイン調整ボリューム (7図) は、右側に回すとハイレベル (高い) になり左側に回すとローレベル (低い) になります。通常はローレベルで交信するようにレベルの設定を行い、運用状況により調整してご使用ください。

2) 運用方法

- スwitchボックスの 送受信切換 (P T T) スイッチを押している間 (8図) だけ 送信表示ランプが点灯 (9図) し、送信状態になります。離すと送信表示ランプが消灯し受信状態に戻ります。

無変調防止回路について

送受信切換 (P T T) スイッチ中継プラグに接続されているスイッチが不用意に動作した場合、または通常の交信においても、送信状態が約30秒間続けばアラーム回路が作動し、警報音が約5秒間鳴った後、自動的に受信状態に戻ります。警報音が鳴り出しても続けて送信したい場合は、一旦 送受信切換 (P T T) スイッチ中継プラグに接続されているスイッチを受信状態に戻した後、送信してください。